

平成23年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年4月12日

上場取引所 大

上場会社名 夢の街創造委員会株式会社

コード番号 2484 URL <http://www.yumenomachi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 葭田 徹

問合せ先責任者 (役職名) 社長室マネージャー

(氏名) 小島 一郎

TEL 03-5545-3843

四半期報告書提出予定日 平成23年4月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年8月期第2四半期の業績(平成22年9月1日～平成23年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年8月期第2四半期	624	9.4	130	△4.9	131	△6.3	73	30.6
22年8月期第2四半期	570	7.4	136	40.3	140	12.8	55	△20.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年8月期第2四半期	1,416.34	1,403.53
22年8月期第2四半期	1,084.68	1,058.80

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年8月期第2四半期	2,223	2,071	92.6	39,894.29
22年8月期	2,120	2,002	93.9	38,597.22

(参考) 自己資本 23年8月期第2四半期 2,058百万円 22年8月期 1,991百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年8月期	—	0.00	—	900.00	900.00
23年8月期	—	0.00	—	—	—
23年8月期 (予想)	—	—	—	1,150.00	1,150.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年8月期の業績予想(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,286	11.1	275	17.7	277	15.8	157	27.7	3,043.05

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年8月期2Q 55,131株 22年8月期 55,131株

② 期末自己株式数 23年8月期2Q 3,538株 22年8月期 3,538株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年8月期2Q 51,593株 22年8月期2Q 51,584株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要素によりこれらの予測数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第2四半期累計期間)	6
(第2四半期会計期間)	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報	9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益に一部持ち直しの動きが見られるものの、政府の経済対策の一部終了や雇用情勢の冷え込み、円高基調の為替相場等、引続き先行き不透明な状況が続いております。外食業界においても、個人所得の低迷や雇用環境への不安による節約志向が継続しており、引続き厳しい環境が続いております。

このような経営環境の中、当社は本事業年度から取り組み始めた3ヵ年中期経営計画に則り、会員、加盟店、地域の観点からオーダー数の拡大に注力するとともに、ネットスーパー店舗の新規獲得、オーダー数の向上に注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は624,422千円(前年同期比9.4%増)、経常利益は131,824千円(前年同期比6.3%減)、四半期純利益は73,073千円(前年同期比30.6%増)となりました。

区分	前第2四半期累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年2月28日)		当第2四半期累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年2月28日)		増減		前事業年度 (自 平成21年9月1日 至 平成22年8月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)	金額(千円)	構成比(%)
出前館事業								
基本運営費	117,486	20.6	125,347	20.1	7,861	6.7	242,506	20.9
オーダー手数料	380,257	66.6	397,182	63.6	16,924	4.5	746,886	64.5
広告収入	39,133	6.9	36,289	5.8	△2,844	△7.3	87,416	7.6
その他	24,974	4.4	61,641	9.9	36,667	146.8	65,807	5.7
小計	561,851	98.5	620,461	99.4	58,609	10.4	1,142,617	98.7
関連事業	8,737	1.5	3,960	0.6	△4,777	△54.7	15,077	1.3
合計	570,589	100.0	624,422	100.0	53,832	9.4	1,157,695	100.0

(注) 第1四半期会計期間より、開示項目の見直しを行い、基盤となる出前館事業についてはその内訳を記載し、また、広告代理事業及び駆けつけ館事業は関連事業としてまとめて記載しております。

基盤となる出前館事業におきましては、当第2四半期会計期間末における会員数は約380万人、加盟店舗数は10,213店となり順調に増加を続けています。また、当第2四半期累計期間におけるオーダー数は、約340万件となりました。第1四半期会計期間は伸び悩んだものの第2四半期会計期間に大きく伸ばし、前年同期の321万件を大きく上回る結果となりました。これは、年末年始の繁忙期にシステムを安定稼働させたことに加えて、12月にiPhone専用アプリ「出前館」をリリースしたことや加盟店開拓の地域戦略を積極的に推進したことが寄与したためであります。

出前館事業の売上内訳は、基本運営費が125,347千円(前年同期比6.7%増)、オーダー手数料が397,182千円(前年同期比4.5%増)、広告収入が36,289千円(前年同期比7.3%減)及びその他が61,641千円(前年同期比146.8%増)となりオーダー手数料を中心に大幅に売上を増加いたしました。

なお、上述のネットスーパー関連の売上は出前館事業の「その他」に含めております。

（2）財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における流動資産は前事業年度末比8,765千円減少し、1,093,261千円となりました。減少の主要因は、現金及び預金が20,356千円減少したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末比111,561千円増加し、1,129,996千円となりました。増加の主要因は、無形固定資産であるソフトウェア及びソフトウェア仮勘定が71,563千円増加したことによるものであります。

以上により総資産残高は、前事業年度末比102,795千円増加し、2,223,257千円となりました。

負債残高は前事業年度末比33,111千円増加し、151,263千円となりました。増加の主要因は、未払法人税等が24,655千円増加したことによるものであります。

純資産残高は前事業年度末比69,683千円増加し、2,071,993千円となりました。増加の主要因は、その他有価証券評価差額金が40,279千円及び利益剰余金が26,639千円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、無形固定資産の取得による支出等により、前事業年度末に比べ20,356千円減少し、383,130千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、139,173千円（前年同四半期は68,599千円の増加）であります。これは主として税引前四半期純利益130,114千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、113,481千円（前年同四半期は58,898千円の増加）であります。これは主として無形固定資産の取得による支出105,835千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、46,048千円（前年同四半期は54,718千円の減少）であります。これは配当金の支払額があったことによるものであります。

（3）業績予想に関する定性的情報

平成23年3月11日に発生いたしました東北地方太平洋沖地震の影響につきましては現在精査中であります。従って、業績予想については、平成22年10月8日に平成23年8月期決算短信において公表いたしました業績予想を変更せずに記載しております。今後、業績予想に関して修正が必要となった場合には、速やかに開示してまいります。

2. その他の情報

（1）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

（2）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ436千円減少し、税引前四半期純利益は2,146千円減少しております。

（3）継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年2月28日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	883,130	903,487
売掛金	183,970	171,008
前払費用	6,222	4,992
繰延税金資産	23,552	27,847
未収収益	451	676
未収入金	5,656	2,844
その他	741	46
貸倒引当金	△10,465	△8,876
流動資産合計	1,093,261	1,102,026
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,009	8,004
減価償却累計額	△3,569	△3,068
建物（純額）	6,439	4,935
工具、器具及び備品	107,899	103,937
減価償却累計額	△88,054	△82,255
工具、器具及び備品（純額）	19,845	21,681
土地	139	139
有形固定資産合計	26,424	26,756
無形固定資産		
ソフトウェア	250,218	214,036
ソフトウェア仮勘定	71,528	36,146
無形固定資産合計	321,746	250,183
投資その他の資産		
投資有価証券	726,275	658,418
破産更生債権等	176	445
長期前払費用	558	850
差入保証金	19,353	19,822
繰延税金資産	34,809	61,575
その他	828	828
貸倒引当金	△176	△445
投資その他の資産合計	781,825	741,494
固定資産合計	1,129,996	1,018,435
資産合計	2,223,257	2,120,461

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年2月28日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年8月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	82,856	77,444
未払費用	1,797	2,086
未払法人税等	54,964	30,309
未払消費税等	8,210	4,077
前受金	228	371
預り金	3,177	2,975
前受収益	—	711
その他	29	175
流動負債合計	151,263	118,151
負債合計	151,263	118,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,107,350	1,107,350
資本剰余金	658,450	658,450
利益剰余金	581,335	554,695
自己株式	△240,358	△240,358
株主資本合計	2,106,777	2,080,138
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△48,511	△88,791
評価・換算差額等合計	△48,511	△88,791
新株予約権	13,727	10,963
純資産合計	2,071,993	2,002,309
負債純資産合計	2,223,257	2,120,461

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)
売上高	570,589	624,422
売上原価	115,368	162,816
売上総利益	455,220	461,606
販売費及び一般管理費	318,424	331,472
営業利益	136,796	130,133
営業外収益		
受取利息	3,597	871
雑収入	—	819
その他	390	—
営業外収益合計	3,987	1,691
営業外費用		
株式交付費	37	—
営業外費用合計	37	—
経常利益	140,746	131,824
特別利益		
ポイント引当金戻入額	39,482	—
特別利益合計	39,482	—
特別損失		
ソフトウェア臨時償却費	61,520	—
システム障害対応費	19,173	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,710
特別損失合計	80,694	1,710
税引前四半期純利益	99,534	130,114
法人税、住民税及び事業税	41,100	53,557
法人税等調整額	2,482	3,483
法人税等合計	43,582	57,041
四半期純利益	55,952	73,073

(第2四半期会計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)	当第2四半期会計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年2月28日)
売上高	293,358	334,415
売上原価	73,129	84,662
売上総利益	220,229	249,753
販売費及び一般管理費	162,344	167,598
営業利益	57,884	82,154
営業外収益		
受取利息	619	427
雑収入	—	127
その他	193	—
営業外収益合計	813	555
経常利益	58,697	82,709
特別損失		
システム障害対応費	19,173	—
特別損失合計	19,173	—
税引前四半期純利益	39,524	82,709
法人税、住民税及び事業税	19,525	35,444
法人税等調整額	△1,639	△422
法人税等合計	17,886	35,021
四半期純利益	21,638	47,688

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	99,534	130,114
減価償却費	37,993	38,509
株式報酬費用	2,744	2,764
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,267	1,319
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△63,769	—
ソフトウェア臨時償却費	61,520	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,710
システム障害対応費	19,173	—
受取利息及び受取配当金	△3,597	△871
株式交付費	37	—
売上債権の増減額(△は増加)	△23,583	△12,693
仕入債務の増減額(△は減少)	△46,702	7,089
その他	5,646	△2,075
小計	87,732	165,866
利息及び配当金の受取額	50,950	1,096
システム障害対応費の支払額	△19,173	—
法人税等の支払額	△50,909	△27,789
営業活動によるキャッシュ・フロー	68,599	139,173
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	200,000	500,000
定期預金の預入による支出	△100,000	△500,000
有形固定資産の取得による支出	△541	△5,968
無形固定資産の取得による支出	△40,559	△105,835
その他	—	△1,678
投資活動によるキャッシュ・フロー	58,898	△113,481
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	1,212	—
配当金の支払額	△55,931	△46,048
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,718	△46,048
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	72,778	△20,356
現金及び現金同等物の期首残高	418,984	403,487
現金及び現金同等物の四半期末残高	491,763	383,130

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

【セグメント情報】

当社は、出前館事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。